

長野県発明研究会 No.702
 発明通信 令和4年 3月号
 本部(上田支部 太田 TEL0268-23-0032)



県発明通信原稿量拡大:支部スペース
 19行x文字35文字+記名者、絵写真貼付け可(小データ量)

月例会 出席人数、連絡先 次月例会日場所

- 1) 上田 10名 太田 0268-23-00321)
 次回例会日 2/13-1pm 市民プラザ・ゆう 2F教養室
- 2) 長野 7名 小林 0262-34-0817
 次回例会日 3/13-9am ふれあい福祉センター
- 3) 松本 4名 渡辺 0263-**-****
 次回例会日 3/20 例会予定 なんなん広場
- 4) 諏訪 例会中止でした 宮坂 0266-58-8259
 次回例会日 3/13 13:30- 諏訪市公民館
- 5) 伊那 7名 近藤 0265-73-9173
 次回例会日 3/2(水)-7pm竜門

上田支部 (712回)	司会	木村 太田
◎連絡事項:第38回文化創造祭・上田市創造館「発明・アイデア作品展」について:2月・4月の総会について:来月年間トップ賞決定、作品持参願		
◎頭の体操:十段の階段がある。3段上がって2段下がる、(動作は5回と換算) 最上段に上がる(踏みとどまる)には何回繰り返せば良いか? 答え:36回		荻原
◎生活の工夫体験:車の「雨よけドアシェード」稲荷さん発明 世界銀賞に輝く全国の児童生徒の優れた発明作品を表彰する「全日本学生児童発明くふう展」で経済産業大臣賞に輝いた。10月に台湾で開催された「世界青少年発明工夫展」で銀賞に輝いた。我々も「テクノロ爺」を駆使して頑張らなければガソリンの携行缶の中の錆を防ぐには、満タン(酸化を防ぐ)そのほかに水抜き剤を入れとくのが良いとのこと		太田 諸沢
◎アイデア発表 ☆トップ賞		
1) 携帯用コロコロ:直径3センチほどのアルミのパイプに粘着紙テープを巻き付け、一部に切り込みを入れて、衣服などのほこりなどを簡単に取り除くことが可能、携帯性に優れている。(必要な時にポケットからすぐ取り出せる)		大石
2) ストラップ付体温計:体温計にストラップを付けて取りやすくなったもの(検温後)		木村
3) 長軸杭打機:前回発表したものをさらに改良したものの、アングルを使用し、さらにステップをつけて、打撃・足による埋め込みを可能にした。		荻原
4) サンドグラインダー:デスクサンダーとグラインダーが両方使える研磨工具 通常のグラインダーの一方に直径約19cmのやすり紙を貼り付けた円盤をとりつけ込む事によりきれいな作業ができる。		☆太田

長野支部 (475回) 2月13日(日)開催	司会	森山
連絡事項		
長野日曜発明学校の会場のふれあい福祉センターから長野市からの指導でコロナ対策を徹底して会議を行うよう通知が来ている。 ふれあい福祉センターでは今月分の新規の会場使用の受付をしていない		
生活工夫体験		
①猫が戸を開けてしまうので、戸の両側から開閉できるあおり留めを付けた		
②発明大賞の羽根の無い遠心攪拌装置の紹介		
③駐車場の料金支払機で、料金を支払いやすくする構造がないか		
④トンポール(園芸用支柱打ち込み器)を商品化した		
アイデア発表 (◎:トップ賞)		
①使い捨てライターにガス抜き(穴あけ) プライヤーのくわえ部の片側に穴を空けて釘を挿したもので、ライターに穴を空けてガス抜きをする。		
②フェイスガードを利用した酸素マスク。フェイスガードにビニールシートを付けたフルフェイス型の酸素マスク。軽くて密閉感が少ない。		

松本支部 (597回) 2月20日開催	司会	渡辺 横山
1. 連絡事項		
1) 次回例会予定 3月20日(日) 松本支部総会		
2) 発明研究会総会		
2月16日リモート会議で各支部長の意見を取りまとめた。		
4月の総会は、各支部の意見を取りまとめ、支部長がリモート会議により実施。		
2. アイデア発表		
1) えとの置物		
昨年のおえとの赤べこ牛の置物を今年の干支の寅に改造した。		
3. 生活の工夫体験		
1) 窓からの放熱防止のためポリカーボネイト段ボールで二重窓を設置した。外気温-3度、室内温+16度の時に+6度の温度差が記録された。		
2) コンポストに米糠を混ぜると発酵が促進される。		
3) カーブミラーに屋根を付けると霜が付かない。		
4. 提案		
本会では、物造り先行で世の中の問題点を解決しようとするスタンスがない。今世の中で問題になっているSDGsやエネルギーロス等に対応する技術開発に取り組むべきではないか。物を作るより特許を出すべきだ。現状では、力不足で提案の問題解決は不可能。生活改善案件主体でやる。		

諏訪支部 2月例会中止でした		
◇「つながる特許庁in松本」視聴		宮坂
【伊那支部の近藤さん紹介の、表記イベントをオンラインで見た。地域の魅力を活かしたブランディングと地域活性化について講演と実施例		
①信大副学長 林靖人氏のメッセージ:「地域ブランディング」は、地域資源の独自性や魅力を磨き上げることであり、その取り組みへの人々の巻き込みは、更なるイノベーションの誘発や経済効果を期待できる。		
しかしその好循環は、地域内での対話や関係人口との交流が目目。		
②「地域団体商標」…地域名+商品名。例:上田袖		
⑤ 駐車場の上部にコンテナを並べてキノコを栽培し、その上にまず、地域資源を思い出すことから商品を考える。		
ブランド作りは「視点」が重要		
共同作業のみの「連携」から、誰かに影響して広がっていく「連繫」へ。		
②「地域資源製品開発支援センター」に商品化の手伝いを頼める。		
実施例: 飯田スイーツ「oeufウフ」、ろくろ細工スピーカー(南木曾町) 破砕帯天然水サイダー「ハサイダー」(黒部の太陽からの連想) <感想>「地域団体商標」を作るため、地域の宝を見直すこともしたい。		

伊那支部 537回 2/1-7pm 開催	司会 近藤	
1) 会場変更(オミクロン拡大、時短8pm終了常会場から会員宅で開催)		
2) コロナで、県総会はずーム支部長会へ、会員意見集め、アイデア発表		
3) 会員古民家のお部屋を使って、イベント、勉強会など計画検討 天文夜のお誘い、映画会、DIYワークショップ、古民家リノベ大工などなど		
4) 企業支援金、補助金講座		
うまく使って資金獲得。but 申請、報告、期限など提出書類が膨大		
5) VTOLドローン、3D空撮検討		
頭がついていけるか?? 不思議な映像が撮れそう。異次元への旅立ちへ		
6) 小型センサーも安価、通信、データ保持など高機能化。個々に取り付け 分析、全体把握、AI化データ取得へ 7) わさび田再生PJ 毎木曜開催		
クラフト伊那ドーム紹介: https://craftina.jimdofree.com/		

暮に、近くのワサビ田再生現場&作業をみしてきました。(御子柴遺跡、南がわ沢筋) 自然の中、緑と清く流れる沢音、そして匂の葉素晴らしい感覚で研ぎ澄まされまます きれいなワサビ田に、もうすぐ戻りそうです <https://photos.app.goo.gl/9dfcP4SVhYUJoEA26>